

← 解答する大問の番号を記入

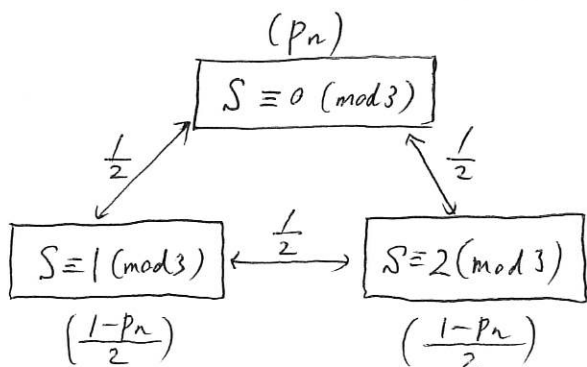


2025 京大

X が 6 で割り切れるための条件は、
 X が偶数、かつ 3 の倍数であること
 である。

まず、 X が偶数であるためには $-$ の位
 が 2 であることが必要で、このとき X
 が 3 の倍数となるためには $-$ の位
 を除いた $(n-1)$ 桁の数の和 S を
 3 で割った余りが 1 であることが必要
 十分である。

いま、 S を 3 で割った余りを考えると、
 硬貨を 1 回投げるごとの状態の推移、
 及びそれに伴う確率は下図の通り。



そこで、 $S \equiv 0 \pmod{3}$ となる確率を P_n
 とすれば、対称性から $S \equiv 1, 2 \pmod{3}$
 となる確率はともに $\frac{1-P_n}{2}$ と書ける。
 よって、 $n \in \mathbb{N}$ に対し

$$P_{n+1} = \frac{1}{2} \cdot \frac{1-P_n}{2} + \frac{1}{2} \cdot \frac{1-P_n}{2}$$

$$P_{n+1} = -\frac{1}{2}P_n + \frac{1}{2}$$

が成り立つ。 $P_1 = 0$ に注意して P_n を
 求める。

$$P_n = -\frac{1}{3}\left(-\frac{1}{2}\right)^{n-1} + \frac{1}{3}$$

となる。

求める確率は、(*) で述べたことから、
 $n \geq 2$ のとき

$$\frac{1}{2} \times \frac{1-P_{n-1}}{2}$$

$$= \frac{1}{4}(1-P_{n-1})$$

$$= \frac{1}{4} \left\{ \frac{2}{3} + \frac{1}{3} \left(-\frac{1}{2}\right)^{n-2} \right\}$$

$$= \frac{1}{6} - \frac{1}{6} \left(-\frac{1}{2}\right)^{n-1} \quad (n=1 \text{ でも正しい。})$$

である。